

報道関係各位

2022年3月吉日  
宗教法人長谷寺代表役員  
観音ミュージアム館長  
竹石元美

## 鎌倉殿×観音さま

展示収蔵庫新装オープンのお知らせ

拝啓

梅香馥郁の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、私ども鎌倉長谷寺が運営する博物館施設「観音ミュージアム」にて、下記のとおり新たな展示スペースを公開するはこびとなりましたので、お知らせいたします。

### 記

名称 観音ミュージアム ヴィジブル・ストレージ（展示収蔵庫）

公開日時 2022年3月18日（金）9:00 オープン

施設概要 2015年10月の開館以来、観音菩薩の信仰と歴史を伝える総合博物館としてみなさまに親しまれてきた「観音ミュージアム」に、新たな常設展示スペースが加わります。

みどころ NHK大河ドラマ『鎌倉殿の13人』放映と、長谷寺本尊造立1300年記念行事が重なる本年。鎌倉武士の観音信仰の遺産として、これまで非公開であった当館所蔵の大型仏像にいつでもお参りすることができます。（詳細は本状2枚目をご覧ください）

アクセス 鎌倉市長谷3-11-2 長谷寺境内 観音ミュージアム1F エントランスギャラリー  
JR横須賀線「鎌倉」駅にて江ノ電乗り換え、「長谷」駅より徒歩5分  
または江ノ電バス・京急バス「長谷観音」停留所より徒歩3分

以上

なにかと落ち着かない世情ではありますが、内外の平和を祈念し、信仰の歴史を見つめるきっかけになれば幸甚です。何卒ご高配を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

敬具

担当者連絡先

〒248-0016 鎌倉市長谷3-11-2 海光山長谷寺境内  
観音ミュージアム 主幹・学芸員 宗藤 健（むねとう けん）  
0467-22-6300（代） muneto@kannon-museum.jp

# 2022年3月18日 新たな仏像空間、 鎌倉に誕生。

Q1. どんな場所なの？

A. ミュージアムに不可欠な展示と保存のふたつの機能をかねた、ヴィジブル・ストレージ（「見える収蔵庫」）です。これまで非公開だった仏さまに、いつでも会えるようになりました。



Q2. どんな仏さまに会えるの？

せいしばさつ A. 勢至菩薩坐像（上）と みろくぼさつ 弥勒菩薩坐像（左）です。

勢至菩薩は鎌倉殿の御家人・畠山重忠ゆかりの像と伝えられ、大河ドラマの舞台である中世の世界にいざないます。弥勒菩薩は、鎌倉殿の信仰あつい長谷寺本尊の観音さまを江戸時代に修理した折、ある奇跡を記念して造られました。

→奇跡の内容はツイッターで！



時節がら、特別なオープニングイベントは行いません。3月18日（金）のオープン以降、いつでもお越しください。感染症の収束と世界平和を心から祈念しつつ、みなさまのご来館をお待ちしております。

